

高意匠サイディング用弱溶剤形特殊シリコン樹脂クリヤー

アレスダイナミックサイディングクリヤー

系 統 弱溶剤形特殊シリコン樹脂クリヤー

適用規格 —

ホルムアルデヒド放散等級 —

特 長

- 1) 耐候性が非常に優れています。
- 2) 有機面から無機面まで幅広い旧塗膜適性を有します。
- 3) 塗料用シンナーで希釈可能であり、臭気が少なく作業環境に優れています。
- 4) 塗装作業性、仕上がり性に優れています。
- 5) 防カビ性、防藻性を有しています。
- 6) 耐汚染性が優れています。

塗装条件

塗装方法	は け	ローラー			
希 積 率	0～5%	0～5%			
標準所要量 (kg/m ² /回)	0.10～0.13	0.10～0.13			
希 積 剤	塗料用シンナーA				

注) 標準所要量は、個々の条件によって異なります。
標準所要量は、塗装作業に必要な使用量の数値です。

塗装間隔

項 目		温 度	
		5℃	23℃
標準塗装間隔	最 短	16時間	4 時間
	最 長	7 日	7 日
使 用 時 限		10 時間	6時間

塗料性状

項 目	内 容
1 荷 姿	15kgセット ベース: 12.5kg 硬化剤: 2.5kg
2 混 合 比	ベース/硬化剤=5/1
3 色	透 明
4 つ や	つや有り、3分つや
5 仕 上 ぎ 感	平 滑
6 塗 料 比 重	0.94(つや有り)
7 溶 剤 比 重	0.84
8 加 熱 残 分	56%(つや有り)
9 劇 物 表 示 (品名・含有量)	—
10 労 安 法 上 の 表 示 有 害 物	ベース: キシレン 1-ブタノール 硬化剤: キシレン 1-ブタノール
11 有 機 則 / 特 化 則	ベース: 第3種有機溶剤等 硬化剤: 第2種有機溶剤等
12 消 防 法 に よ る 危 険 物 区 分	ベース: 第4類 第2石油類(非水溶性) 硬化剤: 第4類 第2石油類(非水溶性)
13 硬 化 剤 の 成 分 に よ る 区 分	—

注) 上記の数値は標準を示すもので、若干の変動があります。

主な適用素材

- 窯業サイディングボード
・光触媒のサイディングボードには適用できません。
・表面劣化が著しいサイディングボードには適応できません。

主な適用下塗塗料

ウレタングレード以上の外装用上塗(補修する場合)

主な適用中塗塗料

主な適用上塗塗料

使用上の注意事項

- 1) ベースと硬化剤は、5:1の割合で混合してからご使用ください。
- 2) 塗料用シンナーAを規定の割合で希釈するか、無希釈で使用してください。
- 3) 使用後塗装用具の洗浄には、ラッカーシンナー又はエポキシシンナーをご使用ください。
- 4) 硬化剤混合後、6時間(23℃)を過ぎた場合は使用しないでください。
- 5) ベース、硬化剤は湿気の影響を受けやすいので、使用後は缶を密閉し、保管場所・条件には、特に注意して下さい。
- 6) 塗料が皮膚に付着すると、カブレを起こすことがあるので、皮膚に付かないように取り扱ってください。
- 7) 降雨、降雪、強風などの場合、また、天候不良のおそれがあるときの施工は避けてください。
- 8) 塗装後は濡れ肌になるため、既存色より濃くなりますのでご了承ください。
- 9) 目地部が深く、ローラーなどで入りきらない場合は、目地はけなどで塗装してください。
- 10) 下塗り材にエポキシ樹脂塗料は使用しないでください。
- 11) 光触媒のサイディングボードには適用できませんので、塗装を避けてください。
- 12) 表面劣化が著しいサイディングボード面への塗装は避けてください。
- 13) シーリング材は原則として、後打ちにて施工して下さい。
- 14) 換気の良い場所で取り扱い、容器はその都度密栓してください。
- 15) 塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細については、SDS(安全データシート)を参照して下さい。

※本製品説明書の内容には、予告なくして変更することがありますのであらかじめご了承ください。